

なくなるのは、 関税だけではありません。

TPPによって関税が撤廃され、安価な輸入品が店頭に並ぶ点だけをみれば、生活者からすれば喜ばしい事かもしれません。

しかし、TPPへの参加は日本農業の衰退と地方の関連産業や雇用を失うことにつながると言われています。

新鮮で安全・安心な福岡県産農畜産物は大きな打撃を受け、食卓から福岡県産のお米などが消えるかもしれません。

また、青々とした田んぼの風景もなくなってしまいます。

JAグループ福岡は、

これからも豊かな大地と緑のきれいな風景を大切にしていきます。

だから、わたしたちはTPP参加に反対です。



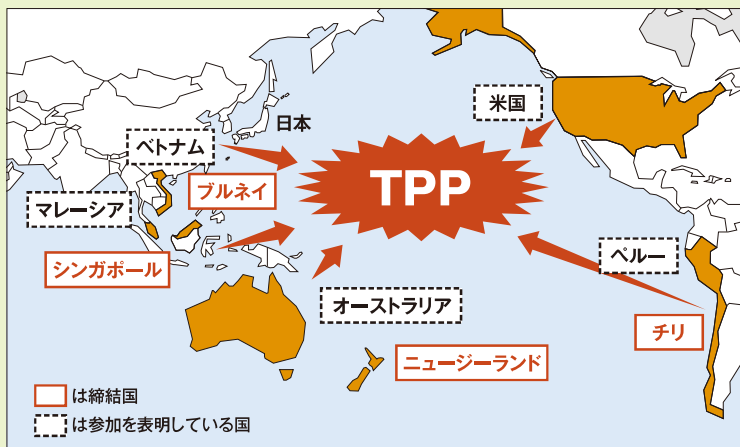
TPPって、なに？

TPPとは、環太平洋連携協定(Trans-Pacific Partnership)の略で2006年にニュージーランド、シンガポール、ブルネイ、チリの4カ国で発効し、その後アメリカ、オーストラリア等を加えた9カ国で協議が進行している高いレベルでの自由貿易協定です。

TPPでは例外品を認めない全ての関税撤廃を目指しており、TPPへの参加で、日本農業の崩壊と関連産業や地域の雇用まで甚大な影響を与えることになります。

しかし、政府は、十分な国内議論もない中で、関係国との協議を始めることを決めました。

■TPPの締結国と参加を表明している国



TPPによる打撃は、農業だけじゃない!?

例えば… ●公共事業の入札に外国の企業も参加

●低賃金の外国人労働者が増加

こんなことになれば…



地域経済は農業以上の大打撃を受ける恐れ。

食と農が崩壊へ。国内農業へ甚大な影響!!

1

食料自給率は大きく低下します。

■食料自給率: **40% ▶ 14%へ低下**

2

食の安全・安定供給の確保が困難になります。

■農業生産: **4.1兆円減**

3

農林水産業や地域経済に大きな影響を与えます。

■実質GDP
7.9兆円減

■雇用
340万人減

■農業の多面的機能
3.7兆円損失

※農林水産省試算



JAグループ福岡

JAグループ福岡

検索

応援メッセージ募集

◎農業・農村への応援メッセージをハガキにてお寄せください。抽選で「JA博多ごはんうどん」5食入りを50名様にプレゼントいたします。(締切/平成22年12月末日)

宛先 〒810-0001 福岡市中央区天神4丁目10番12号 JA福岡中央会 農業対策部 まで